



# 10月の予定

2022年9月13日  
野毛山幼稚園

月主題 月のねがい

今月の聖句

その人は豊かに実を結ぶ。

ヨハネによる福音書15章1～17節

「みんな違ってみんないい」という今月の主題から、金子みすゞさんを思い出します。みすゞさんの心は本園が大切にしている5つの心の一つです。みすゞさんは大正の童謡詩人、小さな者の目線に立ち、優しい眼差しの詩をたくさんつくられました。その詩の中で「私と小鳥と鈴と」と言う詩は有名で、その最後にみんな違ってみんないいとあります。こんな詩です。

私と小鳥と鈴と 金子みすゞ

私が両手をひろげても お空はちっとも飛べないが  
飛べる小鳥は私のように、地面(じべた)を速くは走れない  
私がかからだをゆすっても きれいな音は出ないけど  
あのなる鈴は私のように たくさんの唄は知らないよ  
鈴と、小鳥と、それから私、 みんなちがってみんないい

「みんなちがってみんないい」というのは、できるもの できないもの。有名なもの 無名なもの。有用なもの 無用なもの。見えるもの 見えないもの。すべてが尊く、みすゞさんを世に送り出した矢崎節夫先生によると「まるごと認めて、傷つけない」と言うことです。神さまは、私ひとりひとりにそれぞれに賜物をくださり、そのままの私たちを丸ごと愛してくださっています。神さま(イエスさま)と一緒にいる…つながっていれば、ひとりひとりがそれぞれみんな違った素晴らしい実を实らせることができます。

主題	年少ゆり組	年中スイトピー・年長コスモス組
みんなちがってみんないい	神さまからいただいている一人ひとりの賜物が大切にされる。	神さまが一人ひとりを愛し養ってくださっていることを知り、喜び、感謝する。
	好きな遊びをじっくり繰り返す中で、試したり、自分なりに工夫してみようとする。	一人ひとりがその人(子)らしさに気付いて、おもしろさや楽しさ、素晴らしさ、また難しさも感じ合う。
	戸外で身体を動かすことも楽しみ、友だちの姿を見ながら自分もやってみようと思う。	空の美しさ光や風の気持ちよさを感じながら、心身をのびやかに動かして過ごす。

## 予定

日	曜	予 定	備 考
5	水	10月誕生会	
12	水	運動会(年長コスモス組・年中スイトピー組) 午前中 終了後 降園	予備日翌13日(木)
14	金	運動会(年少ゆり組) 午前中 終了後 降園	予備日17日(月)
24	月	年長コスモス組おもいもほり	

2023年度(令和5年度)入園願書配布 15日(土)より

- ◇ 12日(水) 年少ゆり組 平常通りの午前中保育
- 14日(金) 年長コスモス組・年中スイトピー組 ランチなしおにぎり持参  
運動会については詳細後日
- ◇ 衣替え・赤い羽根共同募金 3日(月)～



年 少(ゆり組)	年 中(スイトピー組)	年 長(コスモス組)
友だちとかかわりながら遊ぶ。	思いやりからだを動かして遊ぶ。	相手の意見を取り入れながら遊ぶ。
楽しく運動会に参加する。	目的をもって遊びに必要なものを考えたり、つくったりする。	自分の考えを相手にわかるように伝える。
乗り物に興味を持ち乗り物遊びをする。	楽しく運動会に参加する。	役割を持ってさまざまな活動に取り組む。
乗り物遊びなどを通して、順番や簡単なルールを知る。	乗り物に関心を持つ。	目的に向かって友だちと一緒にゲームや遊びに取り組む。
自分の思ったことや感じたことを言葉や態度で伝える。	ルールを守って乗り物遊びをする。	運動会に積極的に参加する。
音楽に合わせて歌ったり、踊ったりする。	自然物を使って遊ぶ。	友だちと一緒にならば何でもできることを知り、仲間意識を深めていく。
秋の自然に触れる。	友だちとの交わりを深める。	自分の力を出しきって充実感を味わう。
自然物を使って遊ぶ。	楽しく歌ったり、踊ったりする。	絵本に親しむ。
絵本や紙芝居に親しむ。	絵本や紙芝居に親しむ。	ことばあそびを楽しむ。
	自分で絵本を作って遊ぶ。	わからないことや不思議に思ったことを調べる。
		楽しく歌ったり、踊ったりする。
		秋の自然に触れ、自然物を使って遊ぶ。